

取付説明書



ディーズライトブラケット グラスランプN3

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく施工をして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

お客様へ

- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。

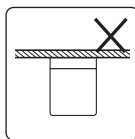


注意

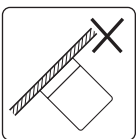
この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。

警告

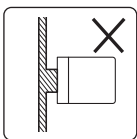
この器具は壁面取付専用です。指定場所以外には取付けしないでください。火災・落下の原因となります。



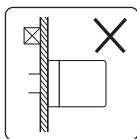
天井



傾斜壁面



不安定な場所
パッキンより
小さい取付面



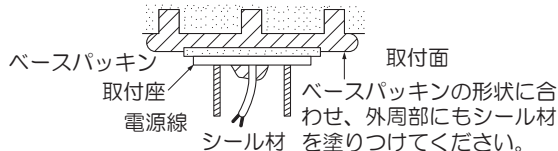
補強のない壁面



禁止

器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。

取付面は、ベースパッキンの大きさ以上の平らな面に仕上げてください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。



厳守

調光器との併用はできません。火災の原因となります。調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換が必要です。

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。



厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

この器具は防雨形器具です。湿気が多い場所や浴室・サウナでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。



アース工事

アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

注意

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。



厳守

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

仕様について

- 屋外専用(防雨形)
- 壁面取付専用
- ねじ取付方式
- マルチタイプ人感センサー付
- 調光不可

品番 / 品名	DSLB103 / グラスランプN3
定格電圧	交流 100V
周波数	50/60Hz兼用
消費電力	7.5W
入力電流	0.16A
LEDユニット	演色性 Ra83 電球色(2700K) / LEDユニットの交換はできません)
器具重量	約1.6kg
電源接続	端子台

- ランプ寿命は、40000時間です。(LEDが点灯しなくなるまでの総点灯時間または、器具光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。LED照明器具の保証期間ではありません。)

梱包明細表

- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

本体

名 称	数 量
ガラスランプ本体	1
木ねじ Φ3.8×38	2
タッピングねじΦ4×40 (取扱説明書袋内在中)	2
絶縁ブッシング	2
エアーマスク A	1
エアーマスク B	1

照明取付セット C <別売り>

名 称	数 量
引き込みカバー	1
超低頭ねじ M4×10	1
超低頭ねじ M4×16	1
M4 ナット (超低頭ねじと同梱)	2
ワッシャー Φ10	3
なべ小ねじ M4×25	2
ワッシャー Φ18	2
M4 ナット (Φ18ワッシャーと同梱)	2

照明取付セット D <別売り>

名 称	数 量
ガラスランプ取付金具 D	1
エプトシーラ W110	3
トラス小ねじ M4×16	2
コードクリップ	4

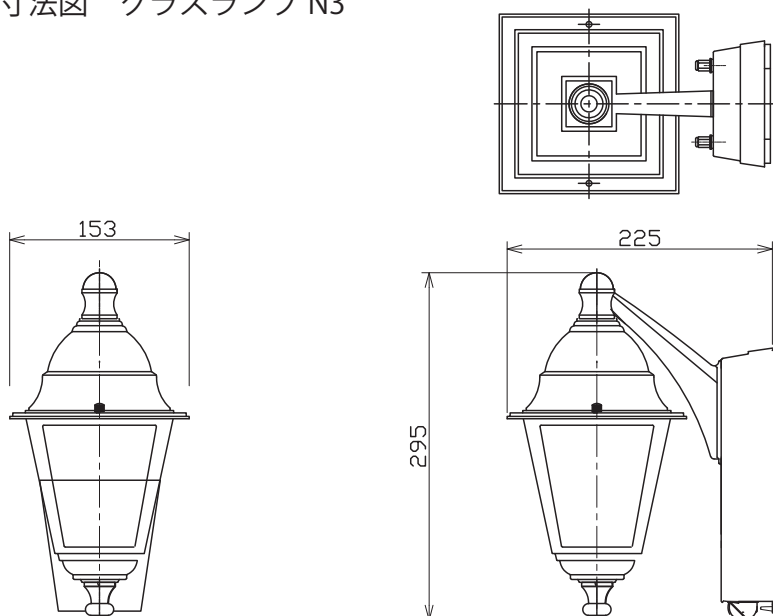
ボードファスナー取付セット A <別売り>

名 称	数 量
ボードファスナー M4	2
トラス小ねじ M4×40	2
エプトシーラ 丸	2

樹脂アンカーセット A <別売り>

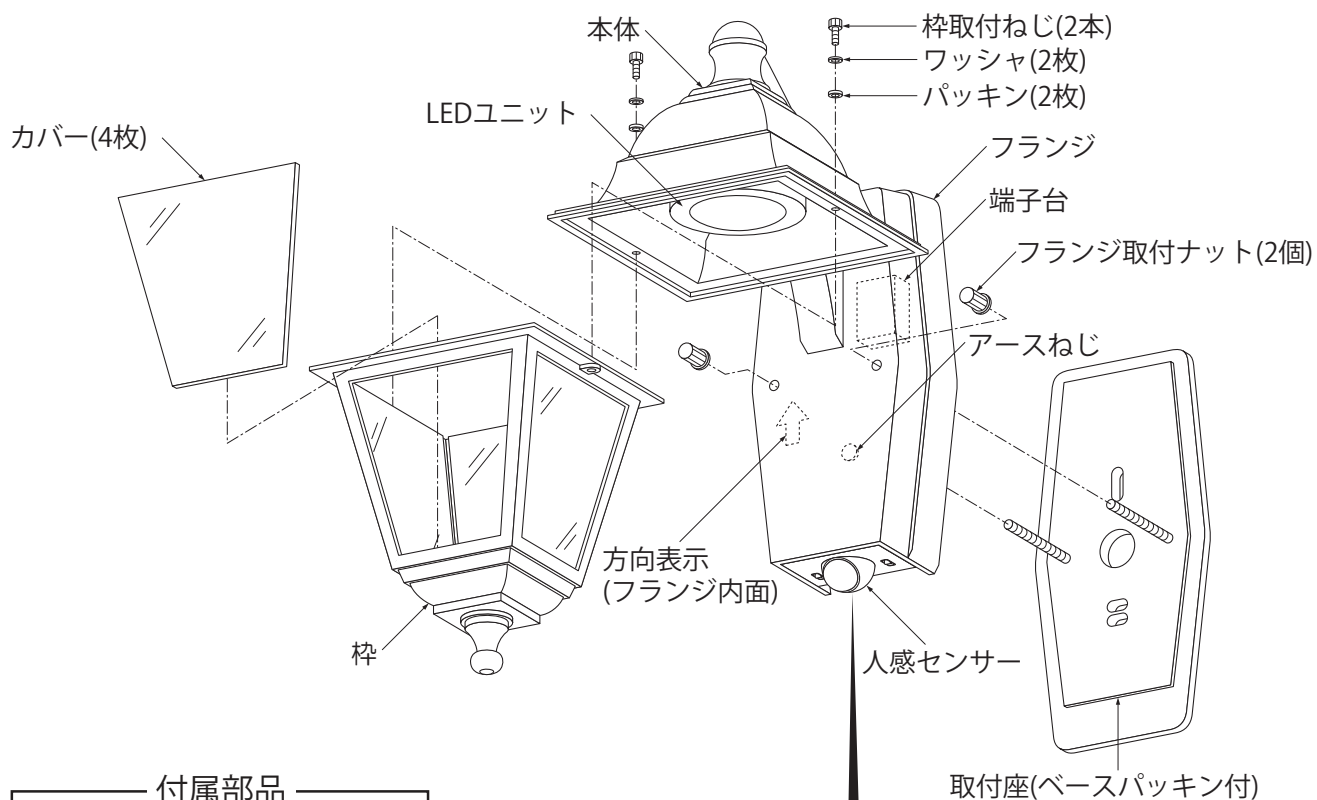
名 称	数 量
樹脂アンカー	2

■主要寸法図 グラスランプ N3



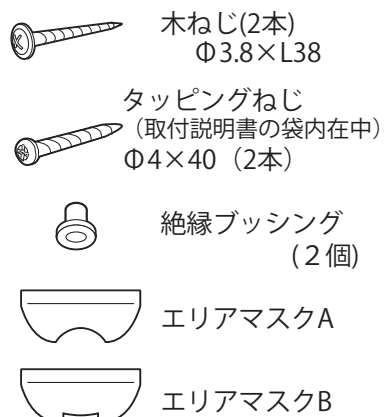
各部の名称

※下図は、簡略した図です。

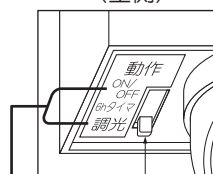


付属部品

取付けする前にまず付属部品をご確認ください。



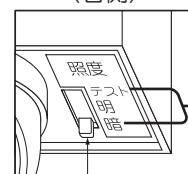
〈左側〉



動作設定ツマミ

動作設定ツマミを動かすことで「調光」、「6hタイマ」、「ON/OFF」の3つのセンサーモードが設定できます。

〈右側〉



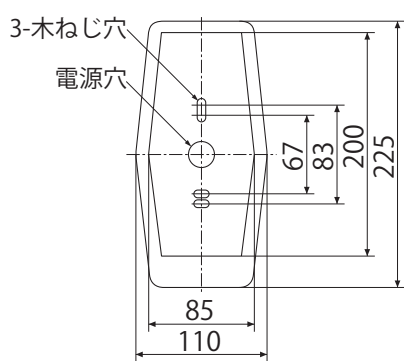
点灯照度設定ツマミ

点灯照度設定ツマミを動かすことで、センサーが動作する明るさの設定と検知エリアの確認(テストモード)ができます。

●詳細については、「取扱説明書」をご参照ください。

取付寸法

単位：mm



施工説明

1 取付前の注意事項について

- ベースパッキンが密着する平らな面に取付けてください。
- 凹凸のある取付面の場合は、シール材でベースパッキンより大きめの平らな面に仕上げてください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張りまたは金属板張りの壁に器具を取付ける場合は、取付面と器具の金属部とを電氣的に絶縁する必要があるため、樹脂などの絶縁材を間にはさんで取付けてください。

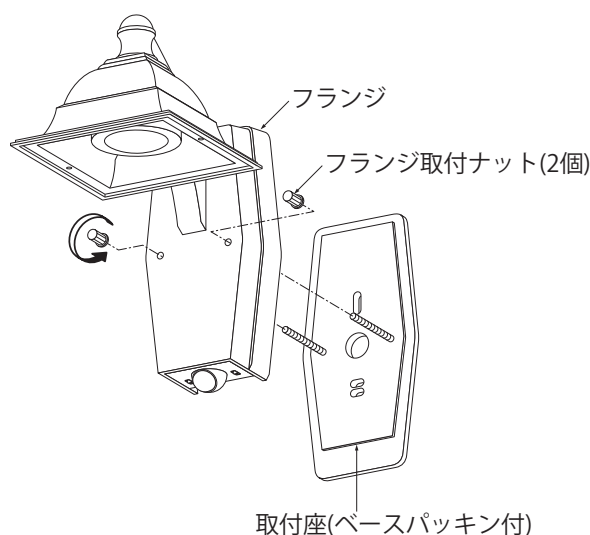
⚠ 警告



壁スイッチは必ず設けてください。動作点検確認のため必要です。

2 取付座を外す

- フランジ取付ナット(2個)を外し、フランジから取付座を外してください。



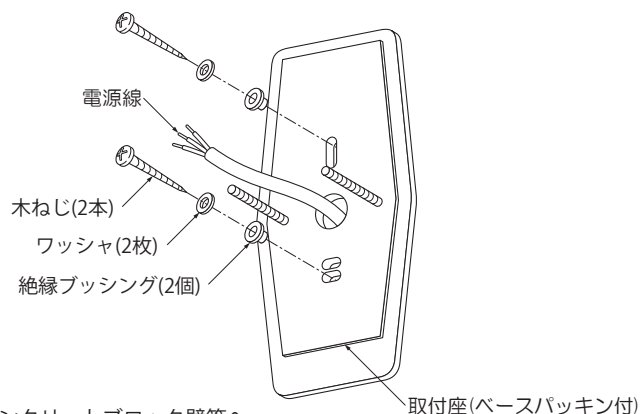
各種取付方法のページをご覧ください。

- | | | |
|-------------------------|---|-------------|
| 1. 通常の壁面に取付ける場合 | ➡ | そのまま進めてください |
| 2. カンナに取付ける場合 | ➡ | P.06を参照 |
| 3. カンナキュートに取付ける場合 | ➡ | P.08を参照 |
| 4. アルファウォールなど中空壁に取付ける場合 | ➡ | P.09を参照 |
| 5. FRP製品に取付ける場合 | ➡ | P.10を参照 |

3 取付座を取付ける

コンクリートブロック壁等への取付け

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- 取付座の電源穴に電源線を通し、絶縁ブッシング(2個)、ワッシャ(2枚)、木ねじ(2本)で壁面の補強材のある位置に取付けてください。



コンクリートブロック壁等へ取付ける場合は別途アンカー等をご準備ください。

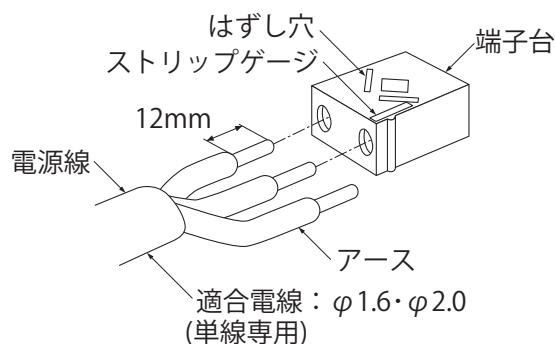
⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたねじの再利用はしないでください。落下の原因となります。

4 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

- 電源線を端子台に適切、確実に差し込んでください。



- アースねじを使用し、必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。

⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

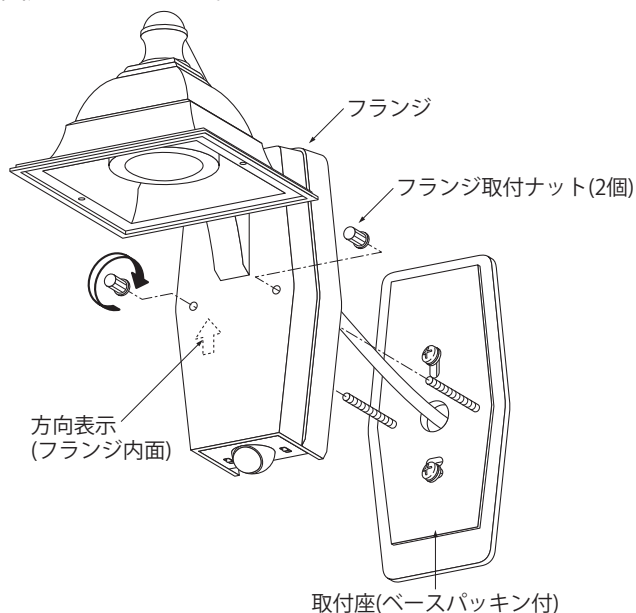
定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

<電源線を取外す場合>

- マイナスドライバー等のはずし穴に差し込み、電源線を引き抜いてください。

5 フランジを取付ける

- フランジ内面の方向表示に従い、フランジを取付座にセットし、フランジ取付ナット(2個)で確実に締め付け固定してください。

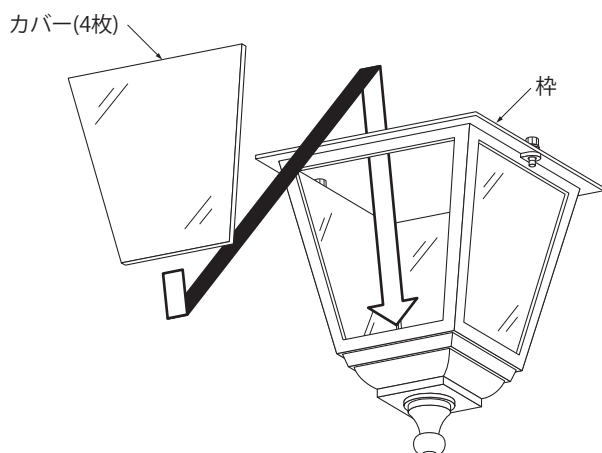


⚠ 警告

取付けが不完全な場合、防水機能が損なわれ、落下・絶縁不良・漏電の原因となります。

6 カバーを取付ける

- カバー(4枚)を枠に差し込んでください。
- ※カバーは波目模様が外面になるように差し込んでください。
- ※カバーにひび・割れ・欠け等の異常がないか確認してください。

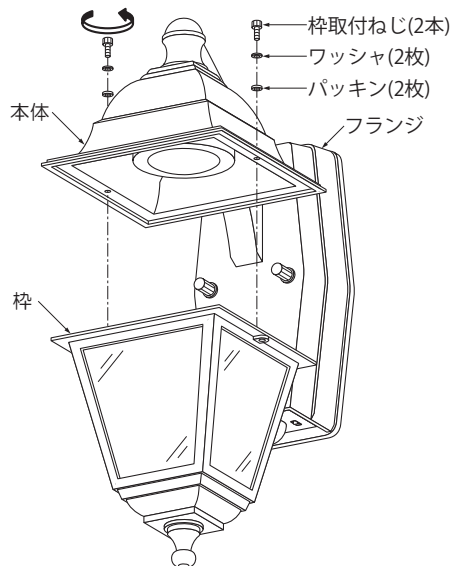


⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

7 枠を取付ける

- 枠取付ねじ(2本)、ワッシャ(2枚)、パッキン(2枚)は枠にセットされています。取外してください。
- 枠を本体にセットし、パッキン(2枚)、ワッシャ(2枚)、枠取付ねじ(2本)で確実に締め付け固定してください。



⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

<枠を取外す場合>

- 枠を支えながら、枠取付ねじ(2本)、ワッシャ(2枚)、パッキン(2枚)を取外してください。

8 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。

① ブレーカー、壁スイッチをONにしてください。

⚠ 警告



壁スイッチは常にON状態でご使用ください。誤動作の原因となります。

- 1) 電源投入直後(停電復帰直後)から約30秒間は周囲の明るさ(照度)に関係なく点灯します。
※センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。
 - 2) その後約30秒間はテストモードに入ります。周囲の明るさに関係なく、人体を検知すると約5秒間照明が点灯します。検知エリアを確認してください。
 - 3) テストモード終了後、自動的に設定モードに入ります。
※出荷時の設定は動作設定ツマミが「調光」、点灯照度設定ツマミが「暗」となっています。
- ③ 動作設定ツマミを動かし、「調光」、「6hタイマ」、「ON/OFF」の3つのセンサーモードから設定してください。
点灯照度設定ツマミを動かし、センサーが動作する明るさを設定してください。
- ※モードの設定については「各部の名称」ならびに人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

取付手順＜カンナへの取付け ※照明取付セットCを使用します



※あらかじめレンガ柱の下に配線を済ませてください。
 ※レンガ柱を取付ける前に照明の取付けを行ってください。
 ※レンガ柱取付後に行う場合は、一旦庫内のトラスタッピングねじを抜きレンガ柱を外してください。

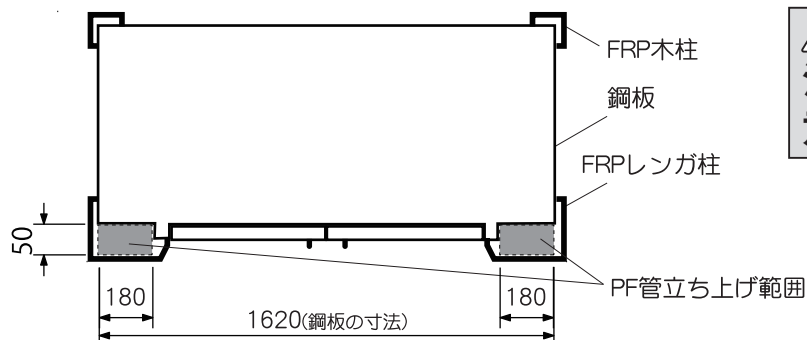
庫内から見たレンガ柱
取付ねじ



— ダルマ穴

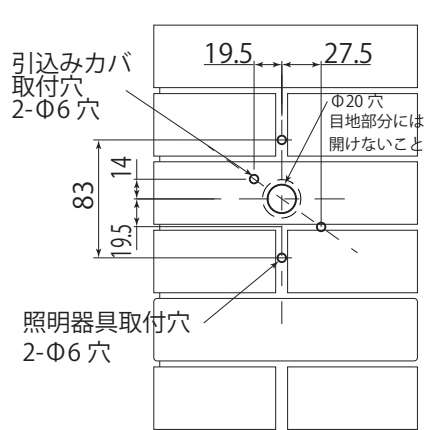
— トラスタッピングねじ

1 あらかじめ地面から PF 管を 170cm 程度立ち上げます。

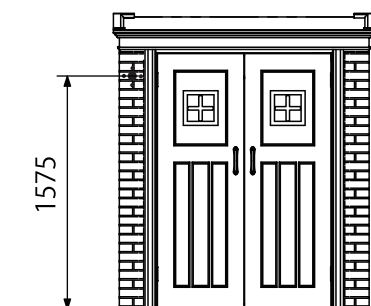


PF 管のサイズは 16 にしてください。それより大きいと取付けられません。

2 取付位置を決定し、レンガ柱の取付面に電動ドリルで穴をあけます。図の寸法を目安にしてください。



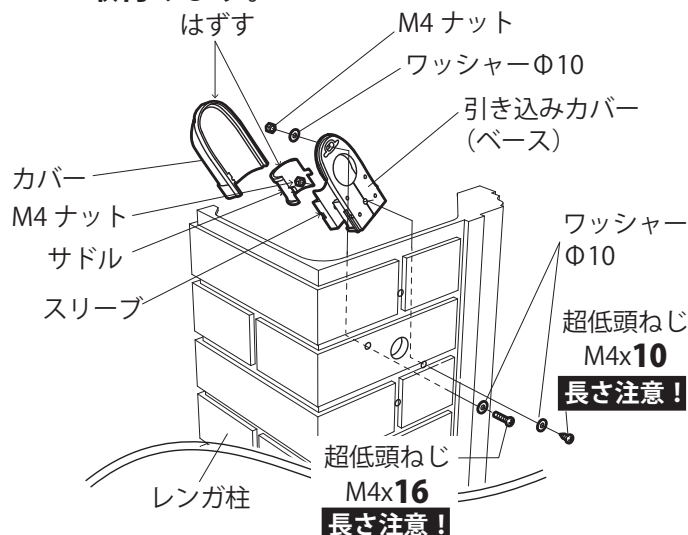
扉側



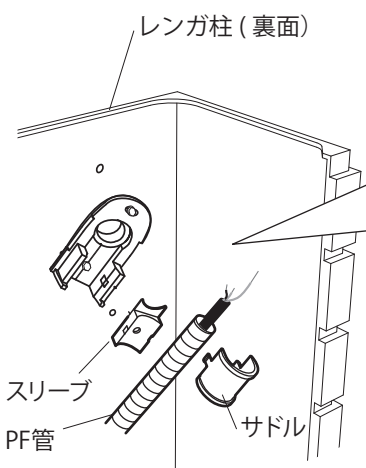
目地の上に、Φ20 穴をあけないでください。取付けが不十分になる可能性があります。



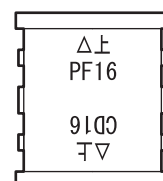
3 引き込みカバーをレンガ柱裏面に取付けます。



4 PF 管を引き込みカバーにセットします。

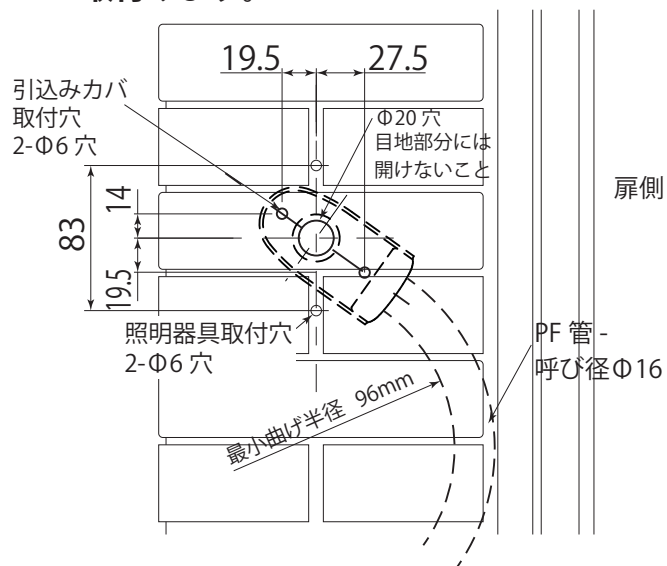


サドルの向きは図のようにしてください。



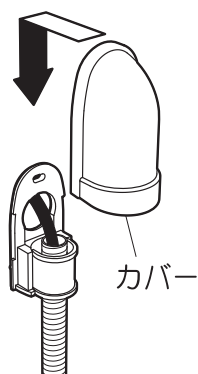
4 PF 管を引き込みカバーにセットします。

5 引き込みカバーをレンガ柱裏面に取付けます。

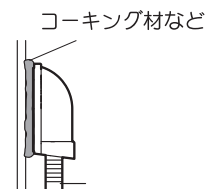


外側から見た図

7 引き込みカバーのカバーをセットして、カバーの周囲をコーキング処理してください。

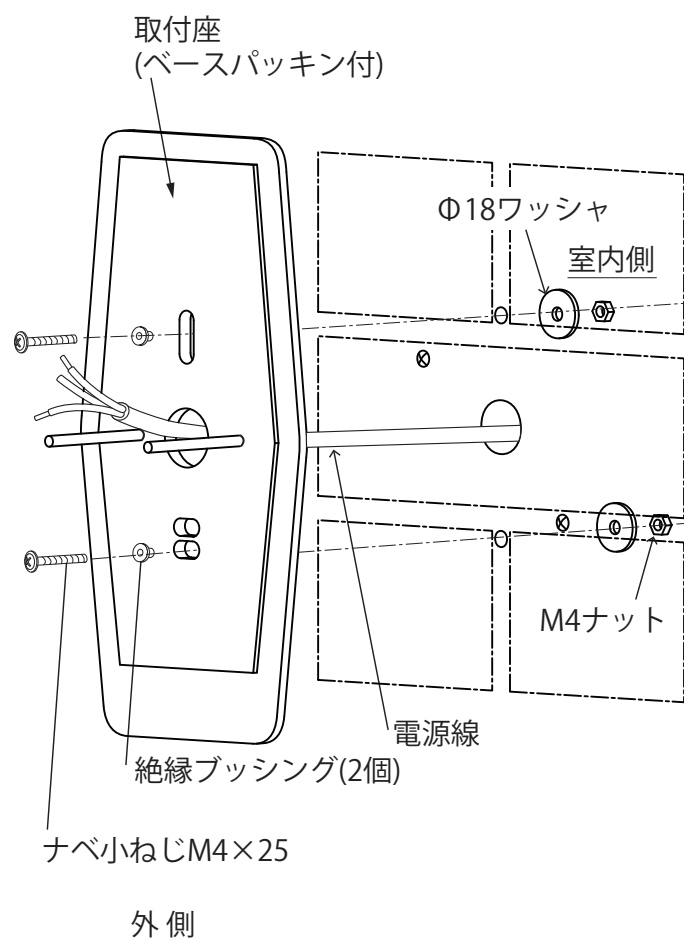


⚠ レンガ柱と引き込みカバーとのすき間をコーキングしてください。



8 レンガ柱を再度取付けます。

6 取付座を取付けます



9 この後の工程については **P4 の項目 4 ～ P5 の項目 5 ～ 8** をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

カンナキュートへの取付け

※照明取付セットDを使用します



注意

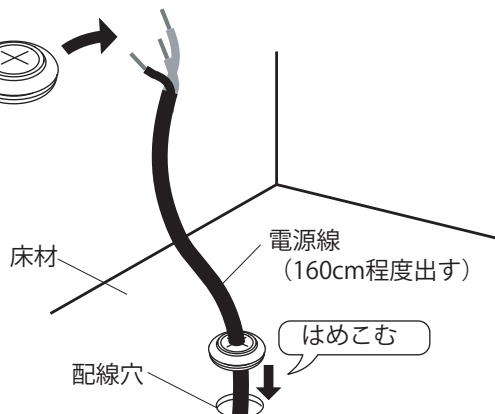
※あらかじめカンナキュートの床板にPF管をセットしておいてください。（手順はカンナキュート取説参照）
 ※カンナキュートの棚板を取付ける前に照明の取付けを行ってください。
 棚板取付け後に行うと、作業がしにくい場合があります。
 ※扉を取付ける前に照明の取付けを行ってください。扉取付け後に行うと、作業がしにくい場合があります。

1 床板の配線穴から電源線を160cm程度出します。

※図はカンナキュート室内

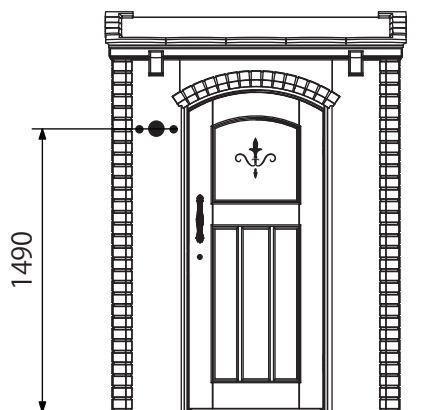
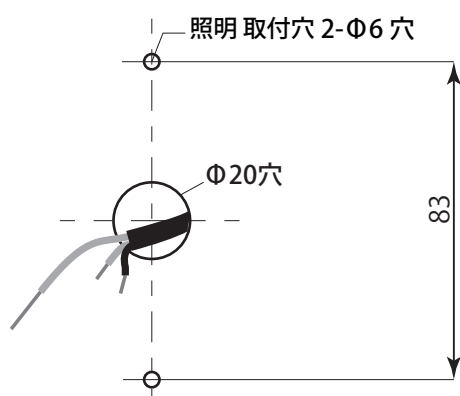
2 配線用キャップに電源線を通し、配線穴にはめこみます。

配線用キャップ（カンナキュートに同梱）
 ※カッターで十字に切込みを入れてください。



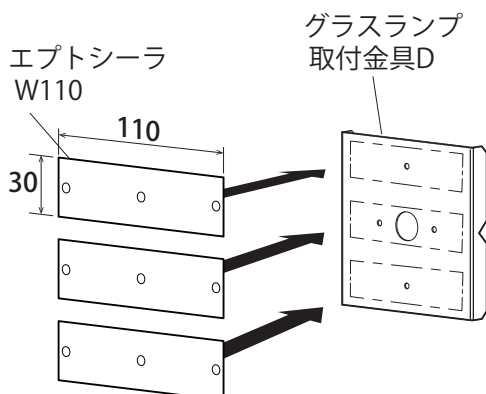
3 取付位置を決定し、前壁に電動ドリルで穴をあけます。

図の寸法を目安にしてください。

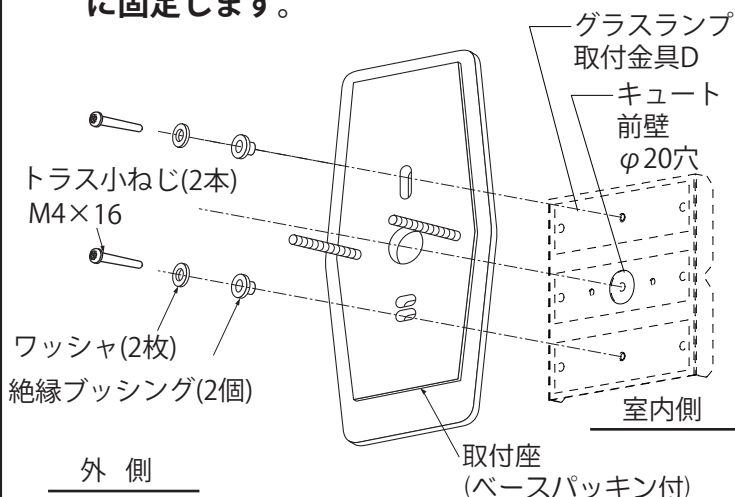


※図は右開き仕様、左側に照明を取付ける場合。
 右側に取付けることも可能ですが、扉の開閉の障害にならない位置に取付けてください。

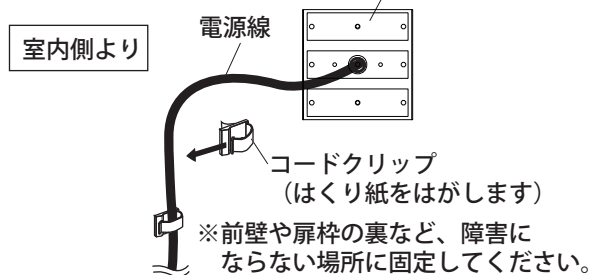
4 グラスランプ取付金具Dにエプトシーラを貼ります。



5 取付座をトラス小ねじで取付金具Dに固定します。



6 電源線を室内に固定します。 グラスランプ
取付金具D(背面)



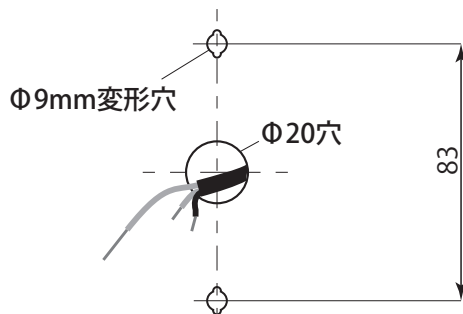
7 この後の工程については **P4 の項目 4 ～ P5 の項目 5 ～ 8** をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

アルファウォール等、FRP中空製品への取付け

※ボードファスナー取付セットAを使用します。

1 図の寸法を参考に取付位置を決定し、取付面に穴をあけます。

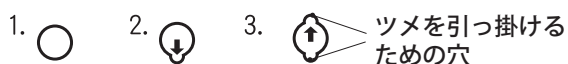
※取付可能位置については各製品の取扱説明書をご参照ください。



2 下記の手順を参考に取付面へΦ9mmの変形穴をあけ、ボードファスナーを使用して絶縁台を取付けます。

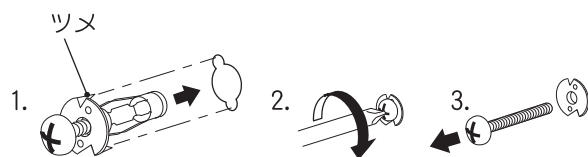
Φ9変形穴加工手順

1. Φ9mmのドリルで穴をあけます。

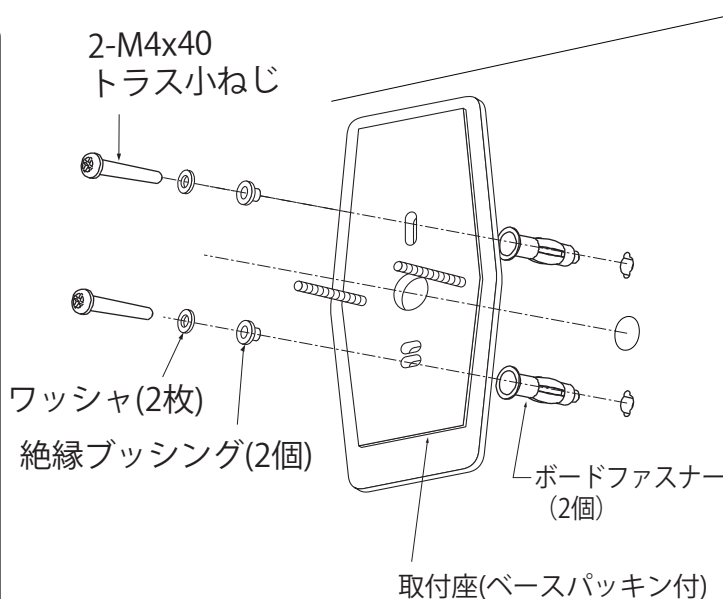


ボードファスナーセット手順

1. Φ9変形穴にボードファスナーを押し込みます。
2. ドライバーが回らなくなるまで、ねじを締め込みます。
3. ねじを抜きます。



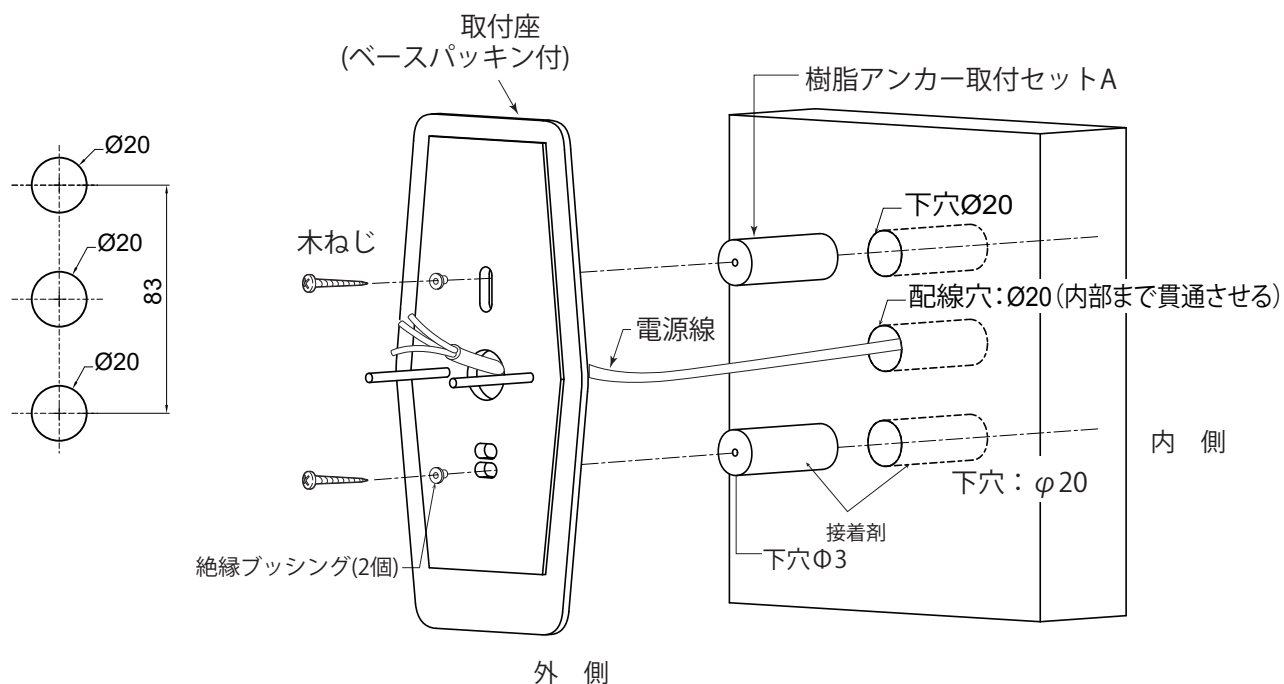
※ツメをΦ3.5穴に引っ掛け、供廻りを防止します



3 この後の工程については **P4 の項目 4 ～ P5 の項目 5 ～ 8** をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

EPS製品への取付け（ルポを除く）※樹脂アンカーセットを使用します。

1 取付可能位置は、それぞれの取付説明書をご覧ください。



- (1) 取付位置の下穴と樹脂アンカーに接着剤を塗り、
穴に押し込みます。(押し込み過ぎないように注意してください。)



発泡スチロール対応の接着剤をご使用ください。

- (2) 十分に乾燥させてから樹脂アンカーにΦ3の下穴をあけ、
ガラスランプを取付けてください。
詳しい取付方法はガラスランプの取付説明書をご覧ください。

2 この後の工程については **P4の項目4～P5の項目5～8** をご参照ください。 同様の手順でお取付けいただけます。

ご使用方法

通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。

壁スイッチが「ON」の時	1. 周囲が暗くなると	調光モードの時は、弱点灯状態になります。
		6hタイマーモードの時は、6時間の弱点灯状態の後、消灯状態になります。
		ON/OFFモードの時は、消灯状態のままです。
	2. 人を検知すると点灯状態になります。	
	3. 約60秒間点灯した後	調光モードの時は、弱点灯状態に戻ります。
		6hタイマーモードの時は、弱点灯状態または消灯状態に戻ります。
		ON/OFFモードの時は、消灯状態に戻ります。
壁スイッチが「OFF」の時	4. 周囲が明るくなると消灯します。(人を検知しても照明は点灯しません。)	
	1. 周囲が暗くなっても、人が近づいても、全く反応せず、消灯したままです。	

●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

LEDユニットについて

LEDユニットの交換はできません。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

〔器具自体の留意点〕

- LEDはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 人感スイッチなどの自動点滅装置や遅れスイッチなどには使用できない場合があります。
- 複数台を同時に点灯した場合、始動時間にバラツキが生じる場合があります。
- 使用中、わずかに「ジー」という音がすることがありますが、異常ではありません。
- 電源の変動やひずみ、その他外部機器により、ちらつきや光の揺らぎ立ち消え、明るさの低下が発生することがあります。
- 壁スイッチの仕様によっては、スイッチをOFFした時にLED電球がわずかに点灯している状態になることがありますが、異常ではありません。
- 位置表示灯スイッチ（ほたるスイッチ等）を使用する場合は表示ランプの点灯に若干ちらつきが発生することがあります。

〔周囲の影響〕

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
- リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
- トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。

⚠ 警告

LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼす恐れがあります。

点検とお手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- 明るく安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
 - ・LEDが切れていませんか。
 - ・正常に点灯しますか。
 - ・壁面との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
 - ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
 - ※シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

保証について

- この商品の保証期間は1年です。但し、消耗品は除きます。

*盗難、いたずら等への対応は致しかねますのでご了承ください。

*当社は、万全の注意を払い、安全な製品をお届けするための管理を致しておりますが、ご不明な点、お気付きの点がございましたら、お買い求めの工事店、販売店へご連絡ください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田貳ノ段町45
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190
ディーズガーデン 株式会社 傳來工房

DSL-IM11
2025.10A